

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	1 近江八幡市における下水道普及地域の長寿命化			交付対象	滋賀県 近江八幡市		
計画の期間	平成28年度 ~ 令和4年度 (7年間)						
計画の目標	効率的な下水道整備を行い下水道普及地域の問題を早期に解消し、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。						
計画の成果目標 (定量的指標)	・近江八幡市の下水道処理人口普及率を74.6% (H28) から82.2% (R4)に向上させる。 ・近江八幡市公共下水道における長寿命化対策率 (マンホールポンプ) を25.6%から38.8%に向上させる。						
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値			備考
				当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (R4末)	
近江八幡市下水道処理人口普及率 (%)	近江八幡市の下水道処理区域人口(人) / 近江八幡市の行政人口 (82,235人)			74.60%	79.00%	82.20%	
近江八幡市公共下水道における長寿命化対策率 (%)	長寿命化対策済み施設 (箇所) / 長寿命化対策実施すべき施設 (80箇所)			25.60%	33.00%	38.80%	
全体事業費	合計 (A+B+C)	452.0 522.0	百万円 百万円	A	446.0 516.6	百万円 百万円	B
							C
					6.0 百万円 5.4 百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)	1.3% 1.0%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
	近江八幡市公共下水道事業審議会にて、事後評価会を実施	令和6年3月1日
		公表の方法
		近江八幡市のホームページ

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																		
A1 下水道事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 事業の成果	市町村名	事業実施期間 (年度)						全体事業費 (百万円)	備考
											H28	H29	H30	H31	R02	R03		
A07-001	下水道	一般	近江八幡市	直接	近江八幡市	污水	新設	湖南中部処理区の污水管の整備	污水管φ75~250 L=1,614m 污水管φ75~500 L=2,140m	近江八幡市							200.0 255.0	
A07-002	下水道	一般	近江八幡市	直接	近江八幡市	污水	改築	近江八幡市公共下水道 長寿命化計画	MP11基 新規長寿命化計画及び整備 MP20基 新規長寿命化計画及び整備	近江八幡市							102.0 115.1	長寿命化
A07-003	下水道	一般	近江八幡市	直接	近江八幡市	污水	新設	効率的な施設計画の見直し	施設計画の見直し	近江八幡市							13.0 17.2	
A07-004	下水道	一般	近江八幡市	直接	近江八幡市	終末処理場	改築	沖島浄化センター総合地震対策事業	沖島浄化センターの計画策定及び総合地震対策事業の実施 沖島浄化センターの計画策定及び総合地震対策事業の実施	近江八幡市							43.0 42.1	
A07-005	下水道	一般	近江八幡市	直接	近江八幡市	終末処理場	新設	沖島地区ストックマネジメント計画策定	計画策定	近江八幡市							27.0 26.7	
A07-006	下水道	一般	近江八幡市	直接	近江八幡市	污水	新設	近江八幡市ストックマネジメント計画策定	計画策定	近江八幡市							53.0 52.6	
A07-007	下水道	一般	近江八幡市	直接	近江八幡市	污水	改築	近江八幡市ストックマネジメント対策実施	ストックマネジメント対策事業の実施 ストックマネジメント対策事業の実施	近江八幡市							8.0 7.9	管路調査
合計												446.0 516.6						
C 効果促進事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 事業の成果	市町村名	事業実施期間 (年度)						全体事業費 (百万円)	備考	
										H28	H29	H30	H31	R02	R03			R04
C07-001	下水道	一般	近江八幡市	直接	近江八幡市	-	下水道BCP策定	地震を想定するBCP策定 地震を想定するBCP策定	近江八幡市								6.0 5.4	
合計												6.0						
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考			
C07-001	BCP作成により災害等の発生時、事業所の損失を最小限に抑え、事業を継続できるための計画を構築する。																	

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する													
交付対象事業の効果の発現状況													
・公共下水道未普及地域の早期解消を図るため污水管の整備をおこなった結果、下水道普及率を向上することが出来た。 ・長寿命化計画を策定することにより効果的な維持管理計画を構築することが出来た ・公共下水道の長寿命化計画としてマンホールポンプ80箇所の点検調査を行い調査結果に基づく適正な更新が図れた。													
II 定量的指標の達成状況	指標① 近江八幡市下水道処理人口普及率	最終目標値	82.20%	算定式	67,597人 / 82,235人	目標値と実績値に差が出た要因	市内集中浄化槽団地の公共下水道への切り替え要望が数件あり、これに伴う増加及び都市計画部局の市街化編入が重なり、想定以上の普及率向上につながった。						
		最終実績値	83.57%	算定式	68,250人 / 81,669人								
	指標② 近江八幡市公共下水道における長寿命化対策率 (マンホールポンプ)	最終目標値	38.80%	算定式	31基 / 80基	目標値と実績値に差が出た要因		マンホールポンプの更新工事が想定以上に安く施工できたため、計画基数以上の改築を執行できた。					
		最終実績値	50.00%	算定式	40基 / 80基								
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)													
・ストックマネジメント計画については、沖島処理区・市内湖南中部処理区ともに策定でき、これに基づいた施設改築が順調に実施出来ている。 ・沖島処理場については、総合地震対策計画を策定することができ、これに基づく対策工事の一部を実施出来た。													

3. 特記事項 (今後の方針等)

・公共下水道の未普及対策として、本計画により交付金を効率的に利用し計画的に事業の進捗が図れた。今後においては、本交付金に基づく計画とは別に防災・安全交付金を活用し、ストックマネジメント計画に基づく事業を計画的に進める。また、これと並行して新たに地震総合対策計画を策定し、管路施設に対して地震対策を講じることで、安心安全なライフラインの確保に努める